

熟議とは

- ①多くの当事者（保護者、教員、地域住民等）が集まって、
- ②課題について学習・熟慮し、討議をすることにより、
- ③互いの立場や果たすべき役割への理解が深まるとともに、
- ④解決策が洗練され、
- ⑤個人が納得して自分の役割を果たすようになる、という過程

那須中央中学校

**令和2年度第2回学校運営協議会・熟議①を開催
それぞれの立場から意見を**

今年度学校運営協議会を立ち上げ、「地域とともにある学校づくり」の強化を進めている那須中央中学校で7月1日、第2回学校運営協議会が開催されました。今回は、那須中央中学校が求める「学校教育の充実と地域づくりの推進」の一助として、PTA専門部中央委員会（生徒会）、そして学校運営協議会による熟議を実施し、白熱した議論を繰り広げました。冒頭、生徒から委員会活動の改善を通して学校生活をよりよくしたいとの提案があり、PTA役員、学校運営協議会委員らがアドバイスや質問を投げかけながら熟議を進めていきました。最初は緊張していた中学生も、PTA役員、学校運営協議会委員との交流を深める中で、最後は堂々と自分たちの意見を伝えることができるようになり、40分の熟議はあっという間に過ぎてしまいました。その短時間で、生徒の表情が変わり、自分の言葉で堂々と話す姿に成長を感じる熟議となりました。

今年度学校運営協議会を立ち上げ、「地域とともにある学校づくり」の強化を進めている那須中央中学校で7月1日、第2回学校運営協議会が開催されました。今回は、那須中央中学校が求める「学校教育の充実と地域づくりの推進」の一助として、PTA専門部中央委員会（生徒会）、そして学校運営協議会による熟議を実施し、白熱した議論を繰り広げました。冒頭、生徒から委員会活動の改善を通して学校生活をよりよくしたいとの提案があり、PTA役員、学校運営協議会委員らがアドバイスや質問を投げかけながら熟議を進めていきました。最初は緊張していた中学生も、PTA役員、学校運営協議会委員との交流を深める中で、最後は堂々と自分たちの意見を伝えることができるようになり、40分の熟議はあっという間に過ぎてしまいました。その短時間で、生徒の表情が変わり、自分の言葉で堂々と話す姿に成長を感じる熟議となりました。



生徒が協議を進行。活発に意見が出されました

では解決できないような問題の解決策を提示してください、良い話し合いができました」と話し、PTAからは、「生徒、教師たちがこれから学校をどうやって良くしていくかを考えていることが分かって良かった」「自分の子ども以外の中学生と話す機会がなかったが、熟議をとおして、生徒たちが頑張っている姿を見ることができた」「子どもたちと学校だけではなく、地域も共に活動するのは良いことだと思った」といった感想が聞かれました。

今後、町はコミュニティ・スクール事業を進め、「地域とともにある学校づくり」「学校を核とした地域づくり」を目指していきます。



ランチプレートは手前から時計回りにハムカツ・ハムは大豆製、ピーナッツ味噌・トマトの揚げ甘酢つけ、自家製マドレーツのサラダ、がぼちやココナッツ和え、きゅうりの梅しょうゆつけ、中央はインゲンの白和え

店主の松岡美代子さんは、長年調理師として勤めた職場を58歳で早期退職後、自宅を改装し平成24年7月に「発芽玄米発酵ごはん」と野菜のお店「松おか」をオープンしました。

夫の病気をきっかけに「体にやさしい食事で闘病を支えたい」との思いからたどり着いたのが玄米と野菜の食事だった」と言います。

「松おか」では、肉、魚、卵、乳製品、砂糖を一切使わず、発芽玄米のごはんと野菜のおかずを提供しています。発芽玄米は30℃のぬるま湯に6時間つけ発酵させてか



那須のいろんなおいしいものを、作る人の思いも一緒にご紹介。
No.19 発芽玄米発酵ごはんと野菜のお店 松おか



「松おか」で使われている食材は店内で購入することができます



ほっとひと息でできる店内でついつい長居してしまいます

「素材が8割、料理は2割」と謙遜する松岡さんですが、常時7〜8品というランチプレートの彩り豊かな野菜のおかずは、どれも素材を活かしたついついと手間かけたもの。「メニューは週替わり。いつも新しいメニューを考えています」と言う松岡さん。玄米と野菜の探究はまだまた続きます。

体にやさしい食事を提供したい



店主の松岡美代子さん

発芽玄米発酵ごはんと野菜のお店 松おか

住所 寺子内161-3 ☎ 0287-72-1105
営業時間 土・日11:30~14:00
※店内での食事は土・日のみ。(要予約)
お弁当は随時受付。